

## 【 儲かると言われる投資や出資には注意が必要！ 】

### 【相 談】

昔からの知り合いで保険を販売する担当者から「10%の配当がある」と言われ、暗号資産を利用した投資や出資を勧められた。1千万円近く預けたが、約束された配当がないので解約したい。

### 【アドバイス】

**まず、「必ず=もうかる」「元本保証」「この銘柄は確実」などと言うもうけ話には注意が必要です。**

特に投資には「確実」はありません。今回のように10%などの「高利回りや高配当」は怪しいと思うことが大切です。万一詐欺であれば投資額が全額戻らない場合があります。

金融機関が認可を受けて販売する投資商品は、銀行などに預ける預金や貯金とは異なり、元本保証はありません。そのため、損をする可能性があり、リスクコントロールが必要な商品です。

また、暗号資産（仮想通貨）も同様に元本保証はなく、日本の法定通貨でもありません。

投資は、自己資金の中での余裕資金で行うことが重要です。もうかるとの理由で借入れなどを利用して運用すれば、大損をする可能性が大きくなります。さらに、一つの銘柄や一つの方法だけでなく運用先を分けることでリスクを分散させることも大切です。

本件では、暗号資産の取扱業者に金融庁の登録がなく、しかも海外業者であったため、当センターからの交渉を断念せざるを得ませんでした。

最近は交流サイト（SNS）で有名人の名をかたる怪しい投資商品を募集するなどの詐欺行為も見られます。人工知能（AI）技術の進歩から本物と見分けがつかないものも多くなりました。被害は若年層から高齢者まで幅広い層に及び可能性があり、お金に関する知識や判断力を高めることが必要となります。

自身のリスク許容度や目的に基づいた投資スタイルの構築が重要である一方、ステルスマーケティングやインフルエンサーなどのあおりにも注意が必要です。

「うまい話」は疑う、投資や運用は余裕資金で行う、分散投資をするといった姿勢で臨みましょう。

消費者ホットライン ☎局番なしの188（泣き寝入りはいやや！）  
・・・お近くの消費生活センター等につながります。

